



沢辺税理士事務所通信

平成 27 年 1 月 1 日号

NO.009

新年のご挨拶、そして広島カーブ

いつもお世話になっております。あらためまして、新春のお慶びを申し上げます。

ところで、私が年末年始で最も驚いたニュースは、「黒田投手のカーブ復帰」、これに尽きます。近年まれにみる盛り上がりを見せている広島カーブですが、ここに男気あふれる、バリバリのメジャーリーガーが帰ってくるわけです。現場に近い方の話によると、2年前もかなり復帰に近いところまで当人との話が進みながら結局流れた、などのいきさつもあったようで、正直もう「ない」と思っていただけに衝撃もひとしおです。年間指定席は例年にないペースで売れており、そろそろ入手は厳しいようですね・・

2014 年の今年の漢字は「税」でした・・

昨年は、消費税率が 8%へアップ、そして 10%への増税先送りなど、家計に直撃する消費税で揺れました。そしてご存知のとおり、今年から相続税の基礎控除 4 割カットという増税も施行されます。

また、そろそろ平成 27 年度の税制改正の内容も言われ始めてきました。新聞等によりますと、結婚資金や出産資金の贈与に対する非課税枠の拡大や法人税率のさらなる引き下げが検討される一方、外形標準課税の適用者拡大(要するに、赤字企業にも法人事業税を課税する)など中小企業にとって厳しい検討事項も挙がってきております。春の統一地方選挙も相当に意識される改正内容になるでしょうが、どうか付け焼刃の改正に終始しないようお願いいたします。

ガソリン代急落の背景は ~事務所HPブログより~

このところガソリン代が大分安くなってきました。平成 26 年 12 月末現在で、リッターあたり 130 円 ~ 140 円といったところでしょうか。なぜ最近急に安くなってきたのか、ご存じですか？

まず、原油相場自体が急落しているわけですが、この急落には OPEC の減産見送りが大きく関係しております。本来は、原油価格が下がってくると減産を行い、市場に出回る原油の量を抑えてその価値を希少化し、価格を維持または上げていくわけですが、今回は原油価格がもともと下落傾向にあるにも関わらず減産をしませんでした。

では、なぜ減産をしなかったか。それは、アメリカで開発が進むシェール・オイル(以前はシェール・ガスとも言われていました)が関係しています。つまり原油価格が高いままだとシェール・オイルにシェアを奪われ、結局トータルの原油収入が下がるために原油価格下落を容認するしかない、ということです。

それは裏を返せば、アメリカは経済大国だけでなく資源大国としての道を歩みつつあり、それを背景にアメリカの景気が良くなってきているということです。アメリカの景気が我々一般人がニュースなどで知る以上に良くなっていることの一つの証だということが言えます。

この記事の詳細内容は事務所ホームページのブログをご覧ください。 [税理士 沢辺](#) で検索

沢辺税理士事務所 株式会社沢辺会計コンサルタント

〒732-0811 広島市南区段原三丁目9番25号 コンフォートNビル404

TEL 082-236-3935 FAX 082-236-3936 HP: <http://www.sawabe-ac.jp>